

【NTT ドコモ／KDDI】 ネットワークオープン化の最前線

講
師

株式会社 NTT ドコモ 無線アクセスデザイン部 RAN 技術推進室

担当部長 大渡 裕介 氏

KDDI 株式会社 先端技術企画本部 兼 技術企画本部

チーフアーキテクト 熊木 健二 氏

日 時 2025 年 6 月 2 7 日 (金) 午後 1 時～3 時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 紀尾井フォーラム 千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

I. NTT ドコモにおける Open RAN に向けた取り組みと標準化動向について

大渡 裕介 氏【13:00～14:00】

5G のモバイルネットワークは従来に比べて多岐にわたるサービスへの対応が求められており、これを満たすためにサービスに応じた柔軟なネットワークを構築する必要があります。

NTT ドコモではその実現に向け、RAN(Radio Access Network)オープン化(Open RAN)の取り組みを進めております。

本講演では、Open RAN の概要とその効果、技術状況と NTT ドコモの商用展開状況、Open RAN に関する標準化動向と標準化団体間の連携の必要性、および Open RAN によるエコシステム創出に向けた取り組みについて解説いたします。

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| 1. RAN オープン化(Open RAN)と効果 | 4. 6G に向けた 3GPP・O-RAN 間連携 |
| 2. Open RAN の技術状況と商用展開 | 5. Open RAN によるエコシステムの創出 |
| 3. O-RAN ALLIANCE における Open RAN 標準化動向 | 6. 質疑応答／名刺交換 |

II. KDDI のバックボーンネットワークにおけるオープン化戦略

～AI 時代のスケールアウトネットワークの取り組み～

熊木 健二 氏【14:10～15:00】

本講演では、KDDI のネットワークビジョンを示し、ルータのオープン化により、現状課題になっている従来ルータアーキテクチャとは異なる DDBR(Distributed Disaggregated Backbone Routers)アーキテクチャの特徴を説明します。また、KDDI ならびに Telecom Infra Project におけるルータのオープン化による最新の取り組み状況からルータのオープン化戦略を明確化します。加えて、DDBR を用いたスケールアウトネットワークや展開計画についてもご紹介します。

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1. KDDI のネットワークビジョン | 4. KDDI のルータオープン化戦略 |
| 2. オープン化された DDBR アーキテクチャ | 5. スケールアウトネットワーク |
| 3. Telecom Infra Project とその取り組み | 6. 質疑応答／名刺交換 |

PROFILE 大渡 裕介(おおわたり ゆうすけ)氏

2007 年 北海道大学 修士卒、2013 年 同 博士卒。2007 年 株式会社 NTT ドコモ入社。2018 年 同 無線アクセス開発部 担当課長、4G/5G 基地局装置開発に従事。2022 年 同 R&D 戦略部 担当課長、R&D 人事・R&D 戦略策定業務に従事。2024 年 同 無線アクセスデザイン部 RAN 技術推進室 担当部長(現職)。

PROFILE 熊木 健二(くまき けんじ)氏

1996 年 名古屋大学大学院修了。同年国際電信電話(現 KDDI)(株)入社。同社にて AS2516 の設計を経た後、MPLS に関する技術開発から IP-VPN サービス立上げを行い、設計・開発に携わる。2006 年より研究所にて、次世代 NW アーキテクチャに関する研究に従事。その後、KDDI にて、統合バックボーン NW、モバイル NW、伝送コア NW、データセンタ NW の設計・開発、ならびにホワイトボックスのルータ開発・商用化に携わる。TIP(Telecom Infra Project) Technical Committee 兼 DOR(Disaggregated Open Routers)議長。博士(情報理工学、東京大学)。

